

日本全国、
世界からも学生が集う駒大。
故郷のいろんなことを
アピールしていただきます。

お国自慢

第8回



文学部英米文学科 4年
齋藤 知麻

今回のお国自慢

香川県



ツルぎやう うどん脳
©OKPDESIGN
UDONW-UC204

〈香川県〉ってこんなところ

私の出身地である香川県は、面積が日本一小さな県ですが、それに負けないたくさんの魅力が詰まっています。瀬戸内の温暖な気候で、あたたかな雰囲気と人々に恵まれています。香川県はうどんでも有名ですが、「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトを行っています。また、うどん県副知事に俳優の要潤さんを起用し「愛にきてう

どん県」と呼びかけています。

香川県では、瀬戸内海に浮かぶ島々でのんびりとした時を過ごしたり、特産物であるオリーブを使った料理を食べたり、インスタ映えの芸術作品を巡ったりすることができます。また、「こんびらさん」と親しまれる金刀比羅宮では、1368段ある石段を登り切ると、壮大な神社と美しい景色を楽しむことができます。ぜひ皆さん、香川県にいらしてくださいね。

齋藤さんのおすすめ

食べ物

『嫁入りおいりソフトクリーム』

ソフトクリームに縁起のいい米菓子の「おいり」をトッピングした、カラフルな見た目が可愛いスイーツです。



観光地



栗林公園

国の特別名勝に指定された日本庭園です。日本らしくとも美しい庭園で、夜はライトアップも行われています。高松駅から近くアクセスも良いので、ぜひ訪れてみてください。

名物

『うどん』

香川県では、3分も歩けばすぐにうどん屋さんが見つかります。どこのお店もコシが強く、安い!早い!美味しい!の三拍子が揃っているの、ぜひ見つけたお店に入ってください。

これぞ香川弁!

香川県めっちゃええとこやけん、みんな来てな〜!待っとるで!

MySeminar 私のゼミ vol.147

経済学部 渡邊 恵一 ゼミ

経済学部経済学科3年 鳩岡 汐里

渡邊ゼミは日本経済史を研究するゼミです。ゼミのテーマは、「日本経済を歴史で学ぶ」です。私たちが目に見ている経済には歴史的な経緯が存在し、過去に関する史料やデータを調べることで、現在のことだけに注目していても気づかないような情報を知ることができます。また、過去を調べることによって、「類似したケース」を知ることができ、いまの出来事に別の側面を見出す手がかりともなります。

今年度は2年生8人、3年生8人、4年生9人が所属しており、2・3年生合同で活動しています。合同にすることで、同期だけでなく先輩からのアドバイスを受けられたり、後輩からの違った意見を聞けたりするなどの利点があります。4年生での卒業論文執筆は、定期的に進捗状況を発表することで研究を深めています。

渡邊ゼミの一番大きな特徴として、「インターゼミ」があります。これは、明治大学、慶應義塾大学、高千穂大学の各ゼミと年に一度、研究成果を発表・討論し合う場です。他大学の学生や先生方との意見交換は、自分の視野を広げることになり、新たな知識を身につけられる貴重な体験だと思います。また、大勢の人に自分たちの研究を発表することもなかなかない機会であり、その準備



を毎回のゼミで行うことで、発表スキルの上達を感じています。

普段は研究に励んでいますが、年に2回の合宿では観光やグルメを楽しみ、親睦を深めます。少人数で活動を行うからこそ、このような企画も大切だと考えています。様々な特徴を持つ渡邊ゼミは私にとって学生生活の一部であり、居場所だと思っています。